

【福祉・子育て支援】

ヤングケアラー状態にある子どもを早期に発見し支援につなげようと2022年度から始まった**ヤングケアラー等支援体制強化事業(2,960万円)**に、**市町村の相談体制強化**と**地域の見守り機能強化**を追加します。

おおいたこどもまんなか応援事業(1,136万円)は、地域の子育て支援のほか、相談体制の充実や子育て情報発信の強化を行います。

医療的ケア児や発達障がい児とその家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、**児童発達支援センター等地域支援体制整備事業(2,343万円)**では地域の障がい児支援体制を整備します。

【移住推進】

本県へのUターンや定住を促進する**おおいた移住定住促進事業(2億931万円)**では、移住相談員の配置や移住相談会の開催に取り組むほか、移住者向けの給付金等について、若年者や子育て世帯への支援を拡充します。



【人材確保・就労】

産業人材の確保と若者の県内就職を促進する**人材確保総合推進事業(2億3,691万円)**では、支援拠点「おおいた産業人財センター」をアミュプラザおおいたへ移転し、県内企業と求職者のマッチング支援機能を強化します。

正社員化促進支援事業(3,000万円)では、県内企業の人材確保を図るため、就職氷河期世代など非正規雇用労働者の正社員化に取り組む企業を支援します。



【農林水産業】

マーケットニーズが高く、企業等からの参入希望が増えている園芸基幹品目^{注1}の産地拡大や販売強化を図るため**園芸基幹品目産地づくり加速化事業(3億8,489万円)**、**園芸基幹品目生産拡大推進事業(7,353万円)**、**園芸基幹品目販売戦略推進事業(1,900万円)**を展開します。

【注1】大分県は、キウイフルーツ、かぼす、ハウスみかん、露地柑橘、なし、ぶどう、栗、玉ねぎ、キャベツ、ねぎ、ピーマン、高糖度かんしょ、ベリーズ、ホオズキ、トマトの15品目を園芸基幹品目として特に力を入れています。

【観光】

4月から始まる大阪・関西万博を契機として、**大阪・関西万博を契機とした誘客等促進事業(9,533万円)**により国内外からの誘客や県産品の販売促進等につなげ、観光・食・自然など大分県の魅力を広く発信します。



宇佐神宮御鎮座1300年を迎え**宇佐神宮御鎮座1300年誘客促進事業(5,007万円)**では、本県への更なる誘客を図るため、プロモーションを行います。



【医療】

救急安心センター運営事業(3,126万円)では、救急搬送や医療機関などの救急医療提供体制を確保するとともに、県民に適切な助言を行い安心・安全を提供するため、市町村と連携して救急医療電話相談(＃7119)を今年7月から県下全域で運用します。

病院薬剤師不足の解消を図るため、**薬剤師確保対策事業(2,043万円)**では、修学資金貸付制度や奨学金返還支援制度を創設します。



【文化・生活・地域振興】



県立美術館開館10周年記念事業(5,338万円)では、周辺エリアと連携した記念式典や年間を通じたイベントなどを行います。

民生委員・児童委員の担い手を確保するため、**民生委員・児童委員確保支援事業(3,850万円)**を進め、地域で取り組む負担軽減策や広報活動などに対し助成します。

地域住民等が行う魅力ある地域づくりや特色ある取り組みを支援する**地域未来創造総合補助金(5億円)**を計上。昨年度まで「地域活力づくり総合補助金」として予算化されていましたが、これまでの「チャレンジ支援枠(限度額200万円)」「地域創生枠(同3,000万円)」「空き家ビジネス活用支援枠(同500万円)」に加え、「地域未来創造枠(同5,000万円)」を新たに設け、それぞれの目的や規模に応じた柔軟性のある活用ができるようにしています。

私が所属しています県民クラブもHPを開設していますので御覧下さい。

セキュリティ強化のため、HPのアドレスが変わりました

大分県議会 県民クラブ

検索

<https://kenmin-club.com/>

